



住吉教会 2015 年度テーマ
「殉教者の霊性を生きる」
—信仰刷新の年—

「瞬間の秘跡」

傘木澄男神父

以前に読んだ一神学者の随想に、この様な述懐がありました。「大事な論文の仕事に忙殺されていた時、不意の訪問や電話など色んな邪魔が入って、仕事ははかどらず、苛々していた。そのうちに、ふと気づいた。神が今自分に一番望んでおられるのは、この論文の仕事を続けることだろうか。実は邪魔と思うことの方にこそ、神は自分を呼んでおられるのではないか。小さなこと、余計なことと思うことの方が、却って大事なこともあるのだ。そう悟った。それからは落ち着いて論文に取り組むことができた。」

外国の神学校で勉強中だった頃、「瞬間の秘跡」(The Sacrament of the Moment) ということを知り、感銘を受けて、それに熱中したことがありました。今も、時折思い出しては心掛けています。それは、僅かな時間や小さなことの中に、目に見えない原子が内に膨大なエネルギーを込めているように、神の偉大な恵みと力が秘められていることに気づき、それを逃さずに受け入れようとする生き方です。この考えは、中世から修道生活で実践されてきたもので、聖人と言われる人たちは、この「瞬間の秘跡」を生きていた人だと言うことができます。私たちもそのような人を見ると、「あの人も瞬間の秘跡を生きていた人だ」などと言っていたものでした。

その時、引き合いに出されたのが、キレネのシモンのお話です。キレネからエルサレムにやって来たシモンは、その日ゴルゴタへ向かわれるイエス様の道行きを見物する群衆の中にもいましたが、ローマの兵士から引き出されて、イエスの十字架を無理やり担がされました。旅の途中でこんな目に遭い、群衆の怒声を浴びながら、イエスの後から重い十字架を担いで行くのは余程辛い嫌なことだったでしょう。でも、その結果彼は、「自分の十字架」どころか、イエス様ご自身の十字架を背負い、イエス様を助けるために一番大事な奉仕のわざをする者となったのです。これこそ人間が最もするに値すること、シモンの人生で最高の仕事となったわけです。そのため、彼は二人の息子と共に福音書にその名を残す者となりました(マルコ15:21)が、このことから彼が後にキリストの弟子となり、原始教会の中で重んじられる人となった、とも想像されるのです。 2頁に続く

キレネのシモンのようにイエスの十字架を背負うのを助けるのは、私たちの生活の中でも起こることです。老いた親の介護に尽くす人、障害者の子供を持ってそのために一生を捧げる親、犠牲を払いながらも苦しむ人々の支援を続ける人。みんな神様から呼ばれて神の国のために奉仕する人たちです。苦勞の最中では、ふと身の上をはかなむことがあるかもしれません。でもいつか、実はそのすべてを通して神様のわざが、神様のための奉仕がなされたのだ、と知らされる時が来るでしょう。私たちも、どんなにつまらぬ小さなこと、「無駄だ、嫌だ」と思うことも、それが自分のしなければならないことなら、シモンのように、神様から呼ばれている、人生で一番大事なことなのかも知れないこと、このことにいつも気づいていたいものです。すべてをそのように受け止めて行けたら、素晴らしい生き方となるのではないのでしょうか。（以上）

カトリック住吉教会 2015年度小教区総会議事録（概要）

1 日時・場所：2015年4月19日（日）ミサ終了後聖堂にて

2 議事

(1) 新役員紹介、新任・退任挨拶（総会資料2ページ）

(2) 2014年度決算報告、2015年度予算説明、2014年度活動報告、2015年度活動計画（各チーム）が、T副議長（財務チーム長）より説明された。質疑要望として、予算費目は信徒に理解しやすい言葉で記載してほしい等の意見が述べられた。

(3) 2014年度年間行事報告（すみよし誌参照）、2015年度年間行事予定について、U議長より説明された。

2014年4月協力司祭傘木神父様御着任、7月ブラッドリー神父様御着任

8月、神戸地区平和旬間行事、神戸合同キャンプが台風のため中止となったが、ふっこうのかけ橋福島の子供たちが住吉教会宿泊。共にミサに与り、被昇天前の大掃除を一緒に行った。（戸外は暴風雨でしたが）

本年7月末のバーベキューは例年の規模で東ブロック3教会の交流の場にと希望しています。20151025 ミラグロス、例年通り。11月ふれあいバザー（第2週）、洲本教会聖堂建替支援目的としたいと希望しています。

(4) 新生計画20年の振り返り（住吉教会80周年）：リーフレットに基づき、U議長より説明。皆この1年間で振り返り、「すみよし誌」に寄稿していただき、資料にする。

カトリック住吉教会 2015年4月度評議会議事録（概要）

1 日時・場所：2015年4月19日（日）11：45～約1時間、第2集会室

2 議事

(1) 星の園幼稚園連絡事項

「平成27年度教会借用予定表」（星の園幼稚園）配布・説明

(2) 墓地委員会4月21日開催：5月27日（水）甲山墓園墓参バス案内
バス代込みで1500円会費、承認。

(3) 5月24日東ブロック合同堅信式ミサ・お祝い会（神戸中央教会）
侍者、写真、受付、第一朗読、奉納、共同祈願役割決定。5/23 14リハ

(4) 神戸地区大会（松浦悟郎司教司式、六甲学院講堂）、13：00
当日10：00～阪急六甲南側八幡神社モスバーガー付近からバス、15分毎
10：30～JR六甲道から20分毎バス、乗り場は交通誘導員が案内。

(5) サムエルナイト（住吉・神戸中央教会の子供たちのお泊まり会）
5月9日（土）～10日（日）、住吉教会にて。

(6) 教会学校キャンプ：キャンプ場抽選もれのため、姫路城遠足と住吉宿泊。
7月30日（木）～31日（金）。

(7) 大祝日パーティ担当地区：被昇天 B地区、クリスマス C地区
新年会（日中） D地区、パウロ三木祝日 A地区、復活祭 B地区。
なお、敬老お祝い、慰霊祭ミサ、成人お祝いはミサゴで行う。

(8) ミサゴ：6月から中高生会お手伝い参加。若者コーナもセッティング。

(9) **洲本教会聖堂建替支援募金**：4月12日地区評議会支援決定。2800万円
必要、あと3200万円は洲本教会信徒が負担する。地区大会ミサ献金は洲本支援に地
区評議会決定。11月のふれあいバザー収益金支援検討。
住吉教会施設保守管理積立資金からいくらか支出出来ないか次回検討。

(10) 男女トイレの手摺設置：工務店に見積り依頼。（設置方法・設置箇所）

☆次回評議会：6月7日（日）11：00から開催。

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕
です。対象は成人以上で 収入のある方です。困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を
支え育てるため 可能な限りのご協力をお願いいたします。神に感謝 （財務チーム）